

2018 年度

U-12 部会 ミニバスケットボール リーグ戦 後期

II 競技規則

日本バスケットボール協会ミニバスケットボール競技規則に従う。

競技方法	リーグ戦10試合
ディフェンス	マンツーマンディフェンスの基準規則に則る。目先の勝利に捉われない長期的な視野に立った指導を目指し、バスケットボールの攻守の基本である「マンツーマンの推進」を図ること。
試合時間	各クォーター6分 4クォーター制（体力の考慮し変更する場合もある） ハーフタイム3分（次のゲームのチームは練習できない） 定刻を基本とし、遅れた場合は本部で時刻を設定し連絡する。
出場条件	今年度、JBAに登録した選手で必ずチームを構成すること。 1 チーム登録で複数チーム参加も可能。その際、指導者・審判等も別チームとして活動できる状態であること。ただし一度申し込みしたメンバーをチーム間で入れ替えることはできない。 前期から後期に向けては、これにあてはまらない。 選手は日本バスケットボール協会へ必ず登録済のものとする。 ユニフォーム・パンツは、同色・同型でチーム全員揃える。
ベンチ	試合日程の左記のチームがTO席に向かって右側、ユニフォームは、淡色とする。 ゲームエントリーは15名までとする。ベンチ入りはエントリーしたプレイヤーのみ。 スタッフは、コーチ・アシスタントコーチ・マネージャー・その他の計4名。 ベンチ入りスタッフの中に必ずコーチライセンスを取得しているものが入ること。 ライセンス取得スタッフは全員、試合中ライセンス証を首にさげておくこと。 ベンチスタッフにライセンス取得者がいない場合は、原則試合を認めない。
審判	帯同審判制とする。
TO	各チーム割当のゲームをお願いします。 大会前に必ずオフィシャルが出来るように指導して大会に参加すること。 ※T. O. 指導ができる指導者等の帯同をお願いします。
棄権試合	Aリーグのみ選手が10名未満、Bリーグ以下については8名未満場合は棄権試合となる。 試合は交歓試合として行う。その場合、試合開始までに本部へ連絡し、審判・相手チームにもその旨を伝えること。 人数不足や遅刻等で試合できない場合は、棄権試合扱いとする。
延長戦	延長戦は行わない。
メンバー表	ゲーム開始前に所定の用紙でTO・相手チームに提出すること。 申し込みされたメンバーの中でエントリーをし、これをもってメンバー変更届とする。
スタッフ変更	原則、申込み時点で登録しておくこと。試合当日スタッフ変更がある場合は、所定の用紙に記入の上、会場責任者に提出すること。
ボール	人工皮革ボールを使用する。
その他	コーチ・審判のライセンス取得見込み者については地区が責任をもって所定の取得見込みライセンス証を発行し、それを提示できるよう準備しておくこと。 スタッフ、TO 指導者は別紙「試合進行をスムーズに行うために」を確認しておくこと。

上記に記載のないことについては、当部会において協議する。

スムーズな試合進行が出来るよう、皆様のご協力をお願いします！